

診調組 入 - 1
28 . 10 . 12

(平成28年度第2回) 入院医療等の調査・評価分科会

平成28年10月12日

本日の議題

1. 平成29年度調査項目の追加について
2. 平成28年度調査の内容について

1. 急性期、回復期、慢性期等の入院医療の機能分化・連携の推進等について、次に掲げる事項等の影響を調査・検証し、引き続き検討すること。

- 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響(一般病棟入院基本料の施設基準の見直しが平均在院日数に与える影響を含む)
- 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響
- 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響
- 夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響

あわせて、短期滞在手術基本料及び総合入院体制加算の評価の在り方、救急患者の状態を踏まえた救急医療管理加算等の評価の在り方、退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方、療養病棟を始め各病棟における患者像を踏まえた適切な評価の在り方、医療従事者の負担軽減にも資するチーム医療の推進等について、引き続き検討すること。

(中 略)

13. 経腸栄養用製品を含めた食事療養に係る給付について調査を行い、その在り方について検討すること。



答申書附帯意見に関する上記の事項について、入院医療等の調査・評価分科会で調査・検証・検討を行うこととして、4月27日の中医協総会です承された。

※「夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響」及び「医療従事者の負担軽減にも資するチーム医療の推進」については、検証部会において検討

調査項目

中医協 総-4
28.6.22

【基本的な考え方】

- 以下に掲げる7項目について、平成28年度及び平成29年度の2か年で調査を実施することとする。
- 1年間の長期の経過措置が設けられている項目など、効果を検証するまでに一定程度の期間が必要であるものについては平成29年度調査として実施することとする。
- 平成28年度調査で実施するものについても、改定による効果がより明らかになるよう、経過措置のあるものについては原則としてその終了後に調査期間を設定する。

【平成28年度(案)】

- (1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その1)
- (2) 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響について
- (3) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について
- (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について

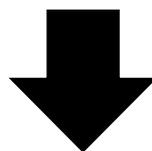
【平成29年度(案)】

- (1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その2)
- (2) 短期滞在手術基本料及び総合入院体制加算の評価の在り方について
- (3) 救急患者の状態を踏まえた救急医療管理加算等の評価の在り方について

※経腸栄養用製品を含めた食事療養に係る給付について調査及びその在り方については、別途、検討する。

平成29年度調査項目の追加について

[平成28年度第1回入院分科会(6月17日)及び第333回中医協総会(6月22日)でのご意見]
・療養病床に関する調査については、平成28年度のみでは無く、平成29年度も調査をするべきではないか。



上記の指摘を踏まえ、平成29年度の調査項目については、下記の通り(4)を追加してはどうか

【平成29年度(案)】

- (1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その2)
- (2) 短期滞在手術基本料及び総合入院体制加算の評価の在り方について
- (3) 救急患者の状態を踏まえた救急医療管理加算等の評価の在り方について
- (4) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について(その2)

本日の議題

1. 平成29年度調査項目の追加について
2. 平成28年度調査の内容について

平成28年度調査項目

【平成28年度】

- (1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その1)
- (2) 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響について
- (3) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について
- (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について

(1)一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その1)

【附帯意見(抜粋)】

急性期、回復期、慢性期等の入院医療の機能分化・連携の推進等について、次に掲げる事項等の影響を調査・検証し、引き続き検討すること。

- 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響(一般病棟入院基本料の施設基準の見直しが平均在院日数に与える影響を含む)
- 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響
- 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響
- 夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響

【関係する改定内容】

- ①一般病棟用、特定集中治療室用等の「重症度、医療・看護必要度」の見直し
- ②一般病棟10対1病棟における重症者の受入れの評価
- ③医療資源の少ない地域に配慮した評価と対象医療圏の見直し

【調査内容案】

調査対象：一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料、専門病院入院基本料、特定集中治療室管理料

等の届出を行っている医療機関

- 調査内容：(1)各医療機関における入院料届出の意向、病棟群単位の届出状況
(2)重症度、医療・看護必要度の該当患者割合の状況
(3)各入院基本料等における患者像、平均在院日数及び退院先の状況
(4)入院中の他医療機関の受診状況及び当該患者の患者像

等

(2) 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響について

【附帯意見(抜粋)】

急性期、回復期、慢性期等の入院医療の機能分化・連携の推進等について、次に掲げる事項等の影響を調査・検証し、引き続き検討すること。

- 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響(一般病棟入院基本料の施設基準の見直しが平均在院日数に与える影響を含む)
- **地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響**
- 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響
- 夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響

【関係する改定内容】

地域包括ケア病棟入院料の包括範囲における手術、麻酔の除外

【調査内容案】

調査対象: 地域包括ケア病棟入院料、地域包括ケア入院医療管理料の届出を行っている医療機関

調査内容: 地域包括ケア病棟入院料、地域包括ケア入院医療管理料の届出を行っている医療機関
における手術等の実施状況、患者像、入棟前の状況、退院先の状況 等

(3)療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について

【附帯意見(抜粋)】

急性期、回復期、慢性期等の入院医療の機能分化・連携の推進等について、次に掲げる事項等の影響を調査・検証し、引き続き検討すること。

- 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響(一般病棟入院基本料の施設基準の見直しが平均在院日数に与える影響を含む)
- 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響
- **療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響**
- 夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響

【関係する改定内容】

- ①療養病棟入院基本料2の施設基準における医療区分2・3の患者割合に関する要件の追加
- ②医療区分の評価方法の見直し
- ③療養病棟における在宅復帰機能の評価に関する施設基準の見直し
- ④障害者施設等入院基本料等における脳卒中患者の評価の見直し

【調査内容案】

調査対象：療養病棟入院基本料、障害者施設等入院基本料等の届出を行っている医療機関

調査内容：(1)医療機関における人員配置の状況

(2)入院患者の医療区分別患者割合の状況

(3)入院患者の患者像、医療提供の状況、平均在院日数、退院先の状況等

等

(4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について

【附帯意見(抜粋)】

急性期、回復期、慢性期等の入院医療の機能分化・連携の推進等について、次に掲げる事項等の影響を調査・検証し、引き続き検討すること。

(中略)

あわせて、短期滞在手術基本料及び総合入院体制加算の評価の在り方、救急患者の状態を踏まえた救急医療管理加算等の評価の在り方、退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方、療養病棟を始め各病棟における患者像を踏まえた適切な評価の在り方、医療従事者の負担軽減にも資するチーム医療の推進等について、引き続き検討すること。

【関係する改定内容】

- ①退院支援に関する評価の充実
- ②7対1入院基本料、地域包括ケア病棟入院料における在宅復帰率要件の見直し
- ③有床診療所における在宅復帰機能強化加算の新設

【調査内容案】

調査対象：一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料、専門病院入院基本料、地域包括ケア病棟入院料、有床診療所入院基本料等の届出を行っている医療機関及び退院支援加算の届出を行っている医療機関を含む医療機関

調査内容：医療機関における退院支援の状況、各入院料等における退院先の状況、連携先の医療機関及び介護事業者の状況
等

平成28年度調査全体の概要①

- 調査方法: 調査は原則として自記式調査票の郵送配布・回収により実施する。
- 調査票: 対象施設に対して「施設調査票」、「病棟調査票」、「患者票」、「レセプト調査票」を配布する。
※患者票は、入院患者票、退棟患者票及び補助票で構成される
- 調査対象施設: 調査の対象施設は、施設区分毎に整理した調査票の対象施設群から、無作為に抽出する。
- 調査負担軽減のため、患者票の補助票については、DPCデータ(Hファイル)での代替提出を可能とする。

調査項目	各項目において調査対象となる施設
(1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その1)	一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料、専門病院入院基本料、特定集中治療室管理料等の届出を行っている医療機関
(2) 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響について	地域包括ケア病棟入院料、地域包括ケア入院医療管理料の届出を行っている医療機関
(3) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について	療養病棟入院基本料、障害者施設等入院基本料等の届出を行っている医療機関
(4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料、専門病院入院基本料、地域包括ケア病棟入院料、有床診療所入院基本料等の届出を行っている医療機関及び退院支援加算の届出を行っている医療機関を含む医療機関



調査対象施設の区分に応じて、次項の通りA票からE票に整理

平成28年度調査全体の概要②

調査票	関連する調査項目	調査対象となる施設	対象施設数
A票	(1) 一般病棟入院基本料・特定集中治療室管理料における「重症度、医療・看護必要度」等の施設基準の見直しの影響について(その1) (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	7対1・10対1一般病棟入院基本料等の届出医療機関	約1,800施設
B票	(2) 地域包括ケア病棟入院料の包括範囲の見直しの影響について (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	地域包括ケア病棟入院料、回復期リハビリテーション病棟入院料、13対1・15対1一般病棟入院基本料等の届出医療機関	約1,500施設
C票	(3) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	療養病棟入院基本料の届出医療機関	約1,800施設
D票	(3) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について (4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	障害者施設等入院基本料等の届出医療機関	約800施設
E票	(4) 退院支援における医療機関の連携や在宅復帰率の評価の在り方について	有床診療所入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料の届出医療機関	約800施設

施設調査票における調査項目の概要

共通調査項目			A票(7対1・10対1一般病棟入院基本料等)
施設調査 <施設調査票> I. 施設の基本情報 許可病床数 手術等の実施件数 職員数 病棟・病床数 外来患者数 救急患者数 II. 退院支援の実施状況 退院支援に関連する項目の算定 退院支援室等の設置状況 退院支援室等の活動 等	+	I. 施設の基本情報 病棟群の届出状況、ADL維持向上体制加算の届出状況、7対1入院基本料の届出状況・今後の届出の意向 等	
		+	B票(地域包括ケア病棟入院料等) I. 施設の基本情報 地域包括ケア病棟入院料(管理料)の届出状況、地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)・回復期リハビリテーション病棟入院料等における退院先、地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)における入棟前の居場所 等
	+		C票(療養病棟入院基本料等) I. 施設の基本情報 療養病棟の今後の届出の意向、入棟前の居場所 等
		+	D票(障害者施設等入院基本料等) I. 施設の基本情報 関連施設の状況 等
	+		E票(有床診療所入院基本料等) I. 施設の基本情報 地域包括診療料、有床診療所在宅復帰機能強化加算等の届出状況 等

病棟調査票における調査項目の概要

共通調査項目	
病棟調査 <病棟調査票> 病床数 職員数 退院支援の実施状況 入棟・退棟患者数	 A票(7対1・10対1一般病棟入院基本料等) 重症度、医療・看護必要度の該当患者割合 等
	 B票(地域包括ケア病棟入院料等) 重症度、医療・看護必要度の該当患者割合、地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)・回復期リハビリテーション病棟入院料等におけるリハビリテーションの提供頻度 等
	 C票(療養病棟入院基本料等) 医療区分別の該当状況、要介護度・認知症高齢者の日常生活自立度の該当状況 等
	 D票(障害者施設等入院基本料等) 身体障害者の等級別・障害支援区分別の該当状況 等
	 E票(有床診療所入院基本料等) ADL低下患者の割合 等

患者調査票における調査項目の概要

共通調査項目		A票(7対1・10対1一般病棟入院基本料等)
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">患者調査</p> <p><入院患者票> I. 患者の基本情報 主傷病 入棟前の居場所 入院時の状態 入院の理由 主担当医の診療科 II. 患者の状態等 要介護度 認知症・障害者の日常生活自立度 栄養摂取 主原因疾患・医学的状态 III. 患者の受療状況 医師による診察の頻度 看護師による看護提供の頻度 手術等の実施 内服薬の種類 医療行為・処置等の実施 他の医療機関の受診 IV. 今後の見通し 入院継続の理由 退院へ向けた目標・課題 <退棟患者票> 退棟先 退院後に利用を予定している医療・介護サービス <補助票> 重症度、医療・看護必要度 <レセプト調査> 診療報酬明細書(1ヶ月分) 等</p>	+	<p><入院患者票> 退院支援加算の算定状況 等</p>
	+	<p style="text-align: center;">B票(地域包括ケア病棟入院料等)</p> <p><入院患者票> 日常生活機能評価の結果 等</p>
	+	<p style="text-align: center;">C票(療養病棟入院基本料等)</p> <p><入院患者票> 医療区分の評価結果 等</p>
	+	<p style="text-align: center;">D票(障害者施設等入院基本料等)</p> <p><入院患者票> 医療区分の評価結果 等</p>
	+	<p style="text-align: center;">E票(有床診療所入院基本料等)</p> <p><入院患者票> 医療区分の評価結果 等</p>

平成28年度調査のスケジュールについて

【調査スケジュール】

平成28年		
10月12日	<入院医療等の調査・評価分科会>	①平成28年度調査の調査票原案を議論
10月	<中医協 基本問題小委員会・総会>	②調査票原案を報告
11月～12月		③調査票に基づき、調査実施
平成29年		
1月		④集計
2月～	<入院医療等の調査・評価分科会>	⑤調査結果の報告
	<中医協 基本問題小委員会・総会>	⑥入院医療等の調査・評価分科会から調査結果の報告(速報)